

平成 29 年 12 月 1 日

美容師実技試験フインディング課題 未到達技術の事例

この事例は、美容師実技試験委員の参考として未到達技術の事例の一部を掲載したものであり、最低レベルの基準を示したものではありません。

(公財)理容師美容師試験研修センター

審査番号 4 仕上がり状態

【×の対象】 次のいずれかに該当する場合

- 巻き残した毛髪が毛束となっている。
- 輪ゴムが掛けられていないロッドがある。

【事例－1】

- ・ 右側のネープに巻き残した毛髪が毛束になっている。



【事例－2】

- ・ 右側の耳後部に巻き残した毛髪が毛束になっている。



審査番号5 技術の条件の適合状況

【×の対象】 次のいずれかに該当する場合

- フロントの斜めパートラインが左右逆に作られている。
- フロントに斜めパートラインがなく、オールバックに巻き収められている。
- 耳上部のロッドが水平に対して45度以上、斜め後方に巻き収められている。

【事例－1】

- ・ 耳上部のロッドが水平に対して45度以上、斜め後方に巻かれている。



【事例－2】

- ・ フロントに斜めパートラインがなく、オールバックに巻かれている。



審査番号6 ロッドの種類と配列

【×の対象】 6-(1) フロントの巻き始め、サイド及びネープのいずれかにショートロッドが使用されていない。

6-(2) ロッドの種類と配列

次のいずれかに該当する場合

- センターに使用されたロッドの太さが3種類以下である。
- サイドに使用されたロッドの太さが1種類である。
- センターの巻き始めからネープに向けて太いロッドから細いロッドへと順番に巻き収められていない。

【事例-1】

- ・ 右側のサイドとネープにショートロッドが使用されていない。



【事例－2】

- ・ センターに巻き収められたロッドの太さが4種類ではない。



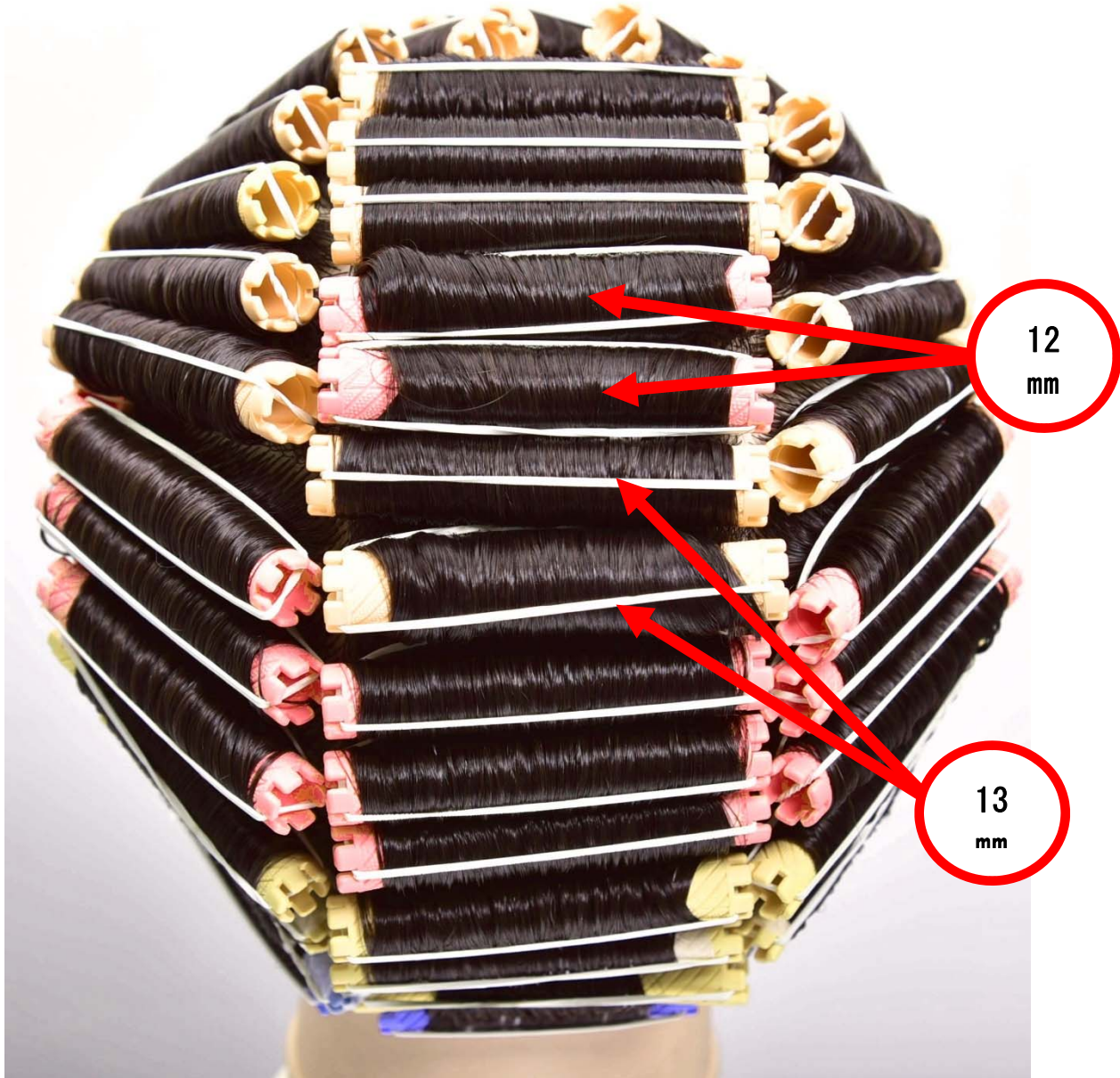
【事例－3】

- ・ サイドに使用されたロッドの太さが1種類である。



【事例－４】

- ・ センターが上から下へ太いロッドから細いロッドへと順番に巻き収められていない。



審査番号7 ロッドの方向性とステムの角度

- 【×の対象】
- 7-(1) フロント右側5本又は左側2本のロッドが斜め後方に巻き収められていない。
 - 7-(2) サイド又はバックサイドからネープにかけてシンメトリーでない。
 - 7-(3) ネープが生え際に沿ってラウンドするように巻き収められていない。
 - 7-(4) 使用したロッドの過不足等により、半数以上のロッドのステムの角度が技術の条件どおりでない。

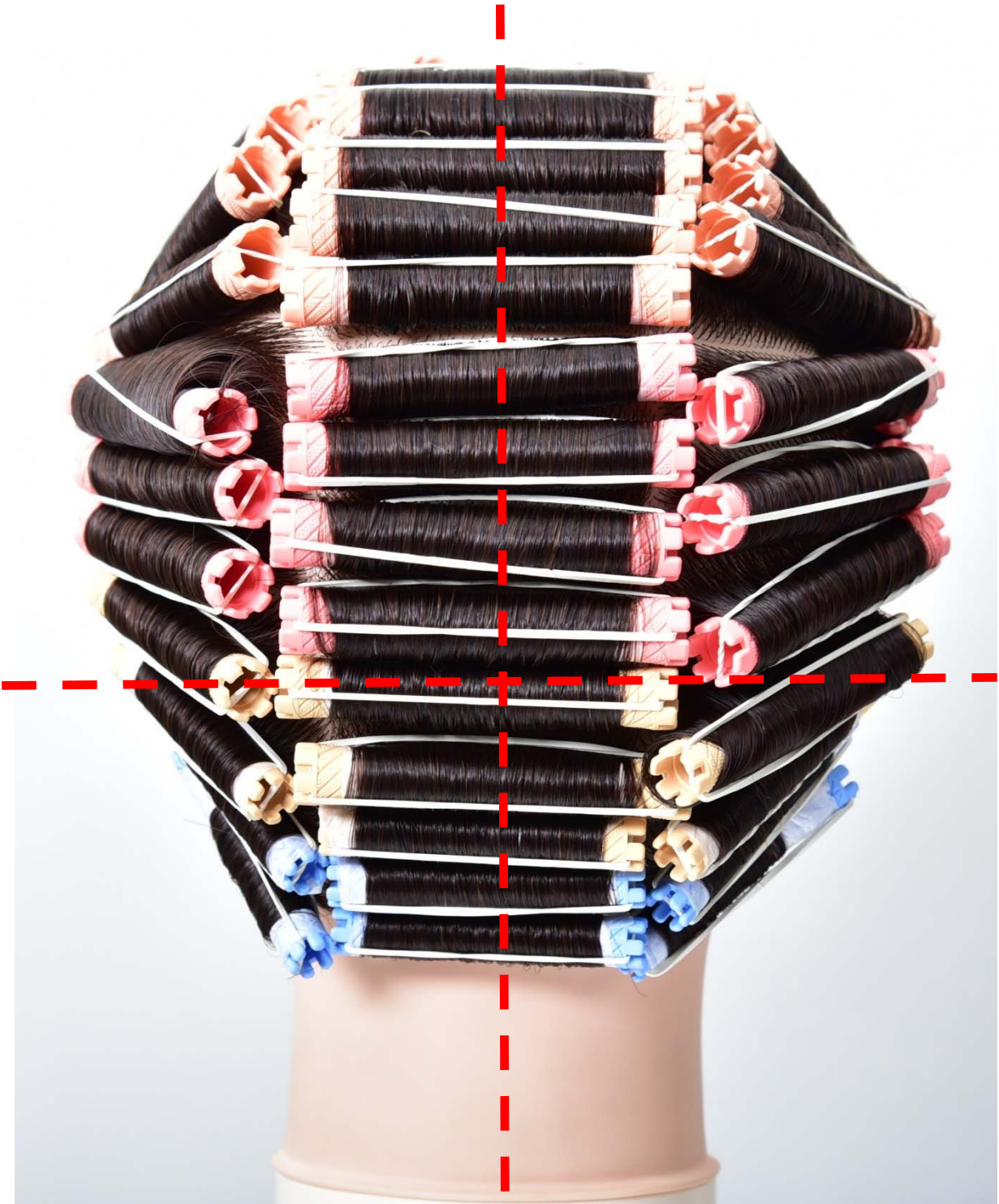
【事例－1】

- ・ フロント右側5本のロッドがバックサイドとつながるように巻き収められていない。



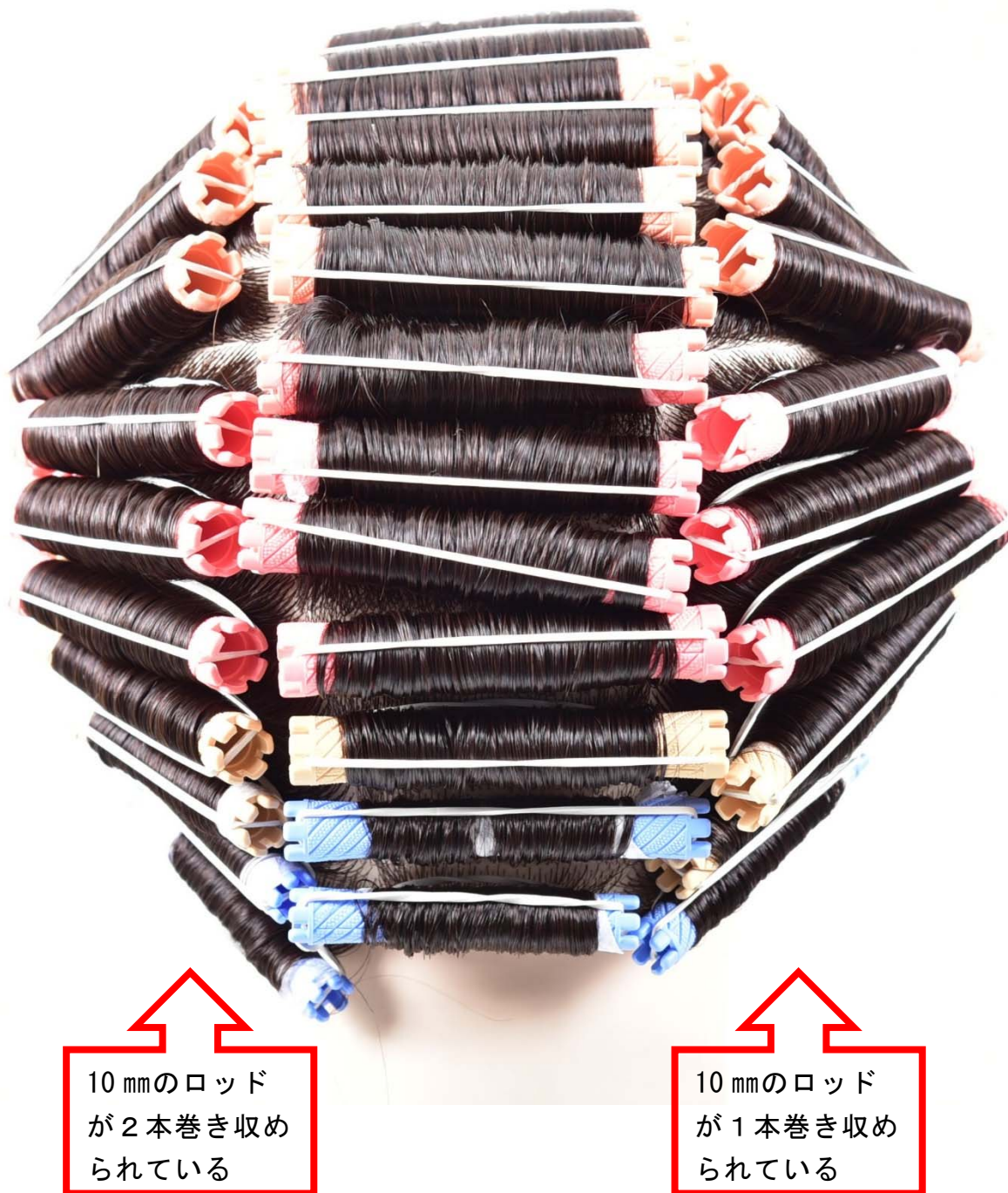
【事例－2】

- ・ バックサイドからネープにかけて左右シンメトリーではない。



【事例－3】

- ・ ネープが左右シンメトリーではない。



【事例－４】

- ・ 左側ネープのロッドが生え際に沿ってラウンドするように巻き収められていない。



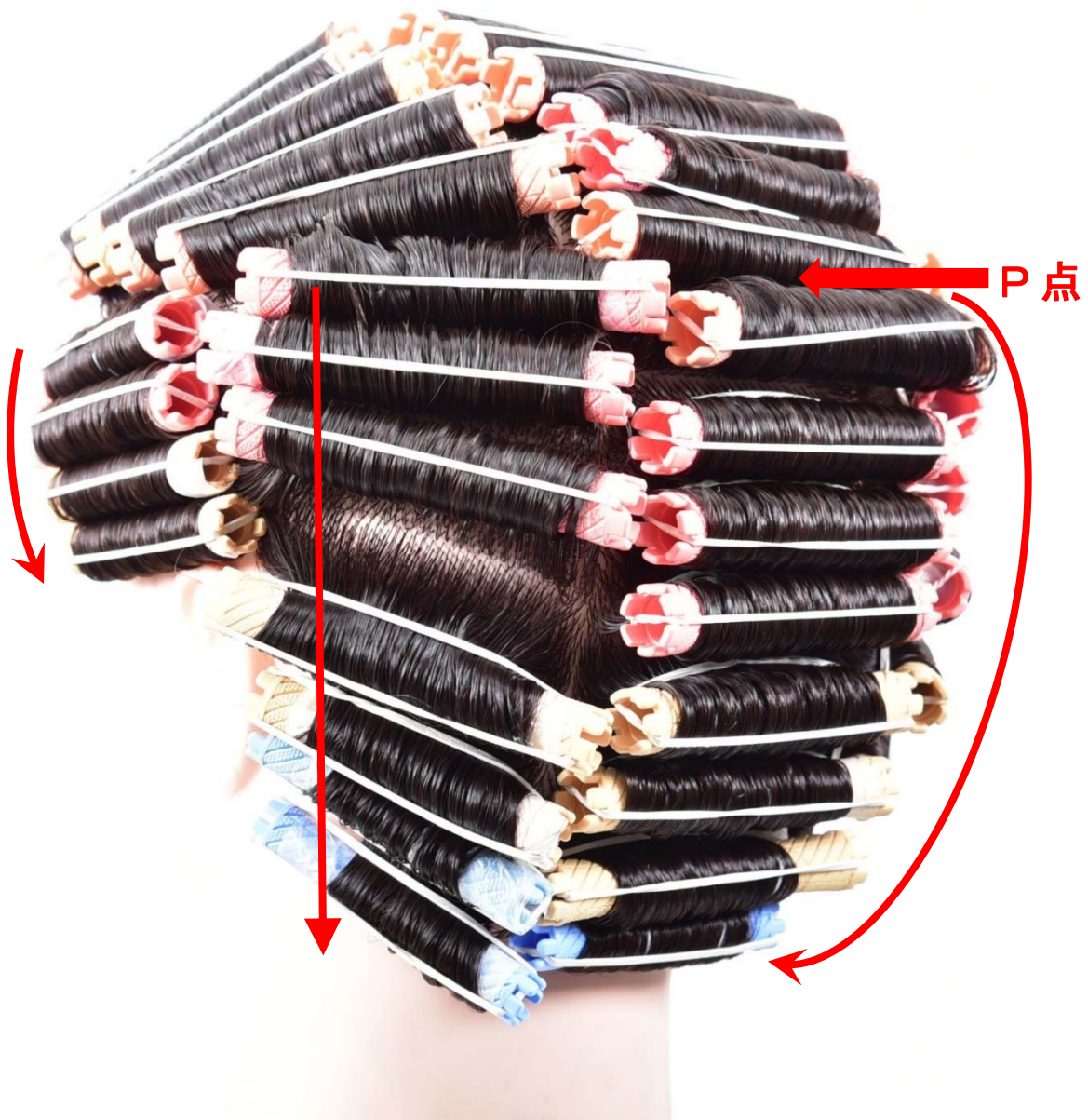
【事例－5】

- ・ P点より下のロッドがオンベースに巻き収められている。



【問題事例－6】

- ・ P点から下のロッドがオンベースに巻き収められている。



審査番号 8 輪ゴムの掛け方とロッドの巻き収め状態

- 【×の対象】
- 8-(1) 輪ゴムの掛け方
次にいずれかに該当する場合
- 1本1重に掛けられていない。
 - クロスに掛けられている。
- 8-(2) ロッドの巻き収め状態
次のいずれかに該当する場合
- 巻かれたロッドから毛先が出ている。
 - 半数以上のロッドの表面に毛髪の浮きや重なりがある。
 - 半数以上のロッドがベースから浮いている。
- 8-(3) ベースからロッドの直径分以上離れてぶら下がっているロッドがある。
- 8-(4) 巻かれていない毛髪が数箇所にある。

【事例－1】

- ・ 輪ゴムが1本1重に掛けられていない。



【事例－2】

- ・ 輪ゴムがクロスに掛けられている。



【事例－3】

- ・ 巻かれたロッドの表面から毛先が飛び出ている。



【事例－４】

- ・ 巻かれたロッドの表面に毛髪の浮きや重なりがある。



【事例－5】

- ・ 巻かれたロッドがベースから浮いている。



【事例－6】

- ・ 左側のネープにベースから外れてぶら下がっているロッドがある。



【事例－7】

- ・ 地肌から巻かれていない毛髪が複数箇所に残っている。

